

がんばろう！東北

セキスイ復興支援ニュース

第11号 2011年 7月1日

発行：積水化学工業株式会社

環境・ライフラインカンパニー

震災復興プロジェクト

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

積水化学は、被災地のパイプラインの復旧・復興支援に全力で取り組んでまいります。

東日本大震災による液状化により、各地で下水道のマンホールの浮上や道路陥没が発生し、下水が流れなくなる箇所が多発しました。宮城県大崎市の災害復旧工事では、一部分を圧送することとしましたが、途中に水路があり開削工事ができないため、セキスイの「下水道用ポリエチレン管」を使用した「非開削推進工法（アーバンノーディグ工法）」が採用されました。



施工現場
宮城県大崎市高柳地区（農業集落排水）



マンホールの浮上と道路の陥没が各地で発生



ドリルロッドを「発進坑」から
地中に貫入し、「到達坑」まで誘導



融着したポリエチレン管を、ロッドの先端に繋ぎ、
「到達坑」より「発進坑」まで引き込み完成

＜お問い合わせ先＞

SEKISUI 積水化学工業株式会社

環境・ライフラインカンパニー 震災復興プロジェクト

〒984-0051

宮城県仙台市若林区新寺1-4-5（ノースビル5階）

TEL: 022(298)6043

FAX: 022(298)6047